

淀川河口と神崎川河口に挟まれた海岸は、江戸時代、京都の矢倉九右衛門により新田として干拓されたため、「矢倉海岸」と呼ばれています。

矢倉海岸に向かう途中の大野川緑陰道路の林では、スズメやムクドリ・ヒヨドリ、シジュウカラやメジロ・カワラヒワなどの留鳥が子育てをしているようすが見られるかもしれません。

淀川の鉄塔で巣作り・子育てをしているミサゴのくらしぶりを観察しましょう。

淀川と神崎川が合流する地点の干潟では、チドリやシギのなかまが多数集結しています。チドリ・シギの識別は難しいといわれていますが、どういった点に注意すれば見分けられるのか、チャレンジしてみましよう。

今回は、水鳥の生息に重大な影響を及ぼす「プラスチックごみ」を拾い、海岸を美しくしましょう。

やさしいきもち

野外活動、無理なく楽しく

採集は控えて自然はそのままに

静かに、そーっと

一本道、道からはずれないで

気をつけよう、写真、給餌、人への迷惑

持って帰ろう、思い出とゴミ

近づかないで、野鳥の巣

あおぞら財団共催
淀川河口 矢倉緑地
+ クリーンアップ

2026年5月16日(土)



担当：あおぞら財団

嶋 宏子

橋本 俊昭

山下 保子

石川 良隆

石川 由美子

yumi-i@bird.email.ne.jp (画像)

上村 賢

(090-8653-9165)

tiida2228@outlook.jp (感想)

淀川河口 矢倉緑地		2025		2026年		よどがわかこう やぐらりよくち			2025		2026年	
		5		5月					5		5月	
		10		16日					10		16日	
		曇り		晴れ					てんこう		はれ	
みつけた鳥・きいた鳥		確認	姿	声	みつけたとり・きいたとり			かくにん	すがた	こえ		
27	オカヨシガモ				328	ゴイサギ		○				
29	ヒドリガモ				330	ササゴイ		○	○			
32	カルガモ	●	○		333	アオサギ		○	○			
33	マガモ				335	ダイサギ		○				
35	コガモ				337	コサギ		○	○			
39	ホシハジロ	○	○		343	ミサゴ		○	○			
43	キンクロハジロ				353	ハイタカ						
44	スズガモ	○			354	オオタカ						
59	ウミアイサ				355	チュウヒ						
89	キジバト	○	○		359	トビ		●				
93	アオバト				384	カワセミ		○				
101	オオバン				390	コゲラ		○				
117	カイツブリ	○			402	チョウゲンボウ						
119	カンムリカイツブリ	○	○		407	ハヤブサ						
121	ハジロカイツブリ				425	モズ			○			
128	ケリ	●			435	ハシボソガラス		○	○	○		
131	ダイゼン				436	ハシブトガラス		○	○	○		
134	イカルチドリ				442	ヤマガラ						
135	コチドリ	●			447	シジュウカラ			○	○		
136	シロチドリ				450	ヒバリ						
137	オオメダイチドリ				456	ヒヨドリ		○	○	○		
138	メダイチドリ	●			461	ツバメ		○	○			
144	チュウシャクシギ	○	○	○	464	ウグイス						
146	ホウロクシギ	○			484	オオヨシキリ		○	○	○		
148	ダイシャクシギ				501	メジロ		○				
149	オオソリハシシギ				507	ムクドリ		○	○	○		
152	キョウジョシギ	○			564	イソヒヨドリ		○	○	○		
159	サルハマシギ				575	スズメ		○	○	○		
160	オジロトウネン				585	ハクセキレイ		○	○	○		
163	トウネン	○			608	カワラヒワ		○	○	○		
164	ミュビシギ				618	ホオジロ						
165	ハマシギ	○			633	アオジ						
184	ソリハシシギ											
188	イソシギ	○	○									
192	キアシシギ	○	○									
194	アカアシシギ				※	カワラバト(ドバト)		○	○	○		
198	アオアシシギ											
221	ウミネコ		○						27	12		
233	コアジサシ	○	○									
315	カワウ	○	○									
								39	27			
合 計									27			